

室戸ユネスコ世界ジオパーク基本構想（10年先を見据えたビジョン）

柱：みんなで取り組む室戸らしさの継承と発展

世界に誇れる地形地質

海と陸のつながりをいつも実感できるジオパークは室戸だけです！

・付加体

新しい大地をつくる付加体（海側プレートの沈み込みによって陸側プレートに押しつけられた地層）を間近で実感できます。



・地震による隆起

地震による隆起の痕跡（ヤッコカンザシの棲息跡など）がはっきりとわかります。



・海成段丘

海水準と大地の変動と大地の隆起によって形成された段丘では農業が盛んに行われています。



・気候・風土

室戸沖を流れる黒潮の影響で温暖湿潤な気候がつけられました。その影響で亜熱帯性植物群が見られます。



大地が育んだ地域資源

- ・遍路文化
- ・吉良川の町並み
- ・土佐備長炭
- ・神祭
- ・海洋深層水
- ・豊富な食材
- ・農業・漁業
- ・海洋レジャー
- ・観光産業

JGN-GGNとの連携

4年スパンの取組項目 （別紙の実行計画を参照）

まもる

貴重な地質資源を守るため、研究・調査に基づいて保全活動を行い、また、災害に強いジオパークを目指します。

まなぶ

体験学習を通して学校教育、社会教育に貢献し、生涯学習の場としてのジオパークを目指します。

もてなす

来訪者と地域住民がともに楽しめるジオツーリズムを通して、広く世界から訪れる人をもてなすジオパークを目指します。

かせぐ

室戸ジオパークブランドのイメージを向上させ、地域産業の底上げに貢献し、自立したジオパークを目指します。

ひろめる

室戸の魅力の世界に伝えるとともに、国際貢献できるジオパークを目指します。

持続可能なまちづくり

- ☆国際貢献ができるまちに
- ☆夢を持って働けるまちに
- ☆人と自然に優しいまちに
- ☆市民が誇りを持てるまちに